

令和6年度水稻生育定期調査結果 No.6 (出穂期等)

岩手県農業研究センター 生産基盤研究部生産システム研究室・県北農業研究所作物研究室
 (生産基盤研究部：TEL0197-68-4413、FAX0197-71-1081、県北農業研究所：TEL0195-47-1074、FAX0195-49-3011)

1 生育ステージ (表1)

北上では「ひとめぼれ」および「銀河のしずく」ともに両品種とも平年より2日早く出穂期に達した。また、軽米では「いわてっこ」が平年より4日早く出穂期に達した。

表1 8月5日現在の生育ステージ (移植日：北上 5/15、軽米 5/20)

品種名	年次	穂首 分化期	幼穂 形成期	減数 分裂期	出穂期	成熟期
ひとめぼれ	本年	7/2	7/11	7/25	8/3	-
	平年	7/2	7/13	7/27	8/5	9/20
	平年差	±0	-2	-2	-2	-
銀河のしずく	本年	6/28	7/6	7/21	7/30	-
	平年	6/29	7/8	7/23	8/1	9/13
	平年差	-1	-2	-2	-2	-
いわてっこ	本年	6/29	7/8	7/20	7/30	-
	平年	7/1	7/10	7/24	8/3	9/15
	平年差	-2	-2	-4	-4	-

※ 平年：令和元～令和5年の5か年平均値

※ 出穂期：全茎数の40～50%が出穂した日

【参考：北上の生育状況 (表2)】

両品種とも穂数は平年より多いものの有効茎歩合は低かった。また、稈長は平年よりも長くなった。

表2 生育状況 (北上、8/20 調査、速報値)

品種名	年次	穂数 (本/m ²)	有効茎 歩合(%)	稈長 (cm)	穂長 (cm)
ひとめぼれ	本年	550	66.0	93.0	19.6
	平年	532	73.2	88.6	19.4
	平年比・差	103%	-7.2	+4.4	+0.2
銀河のしずく	本年	445	74.1	83.3	19.5
	平年	411	77.3	76.6	19.8
	平年比・差	108%	-3.2	+6.7	-0.3

2 気象経過（7月第6～8月第5半旬：図1～2）

(1) 北上

- ・ 気温は、7月第6半旬は平年並で、以降は平年より高く経過した。
- ・ 日照時間は、期間を通じて周期的に変化し、7月第6半旬で低く、8月第1、2、4半旬では多く経過した

(2) 軽米

- ・ 気温は、期間を通じて概ね平年並で推移した
- ・ 日照時間は期間を通じて平年並からやや低く推移し、特に8月第3半旬で低くなった

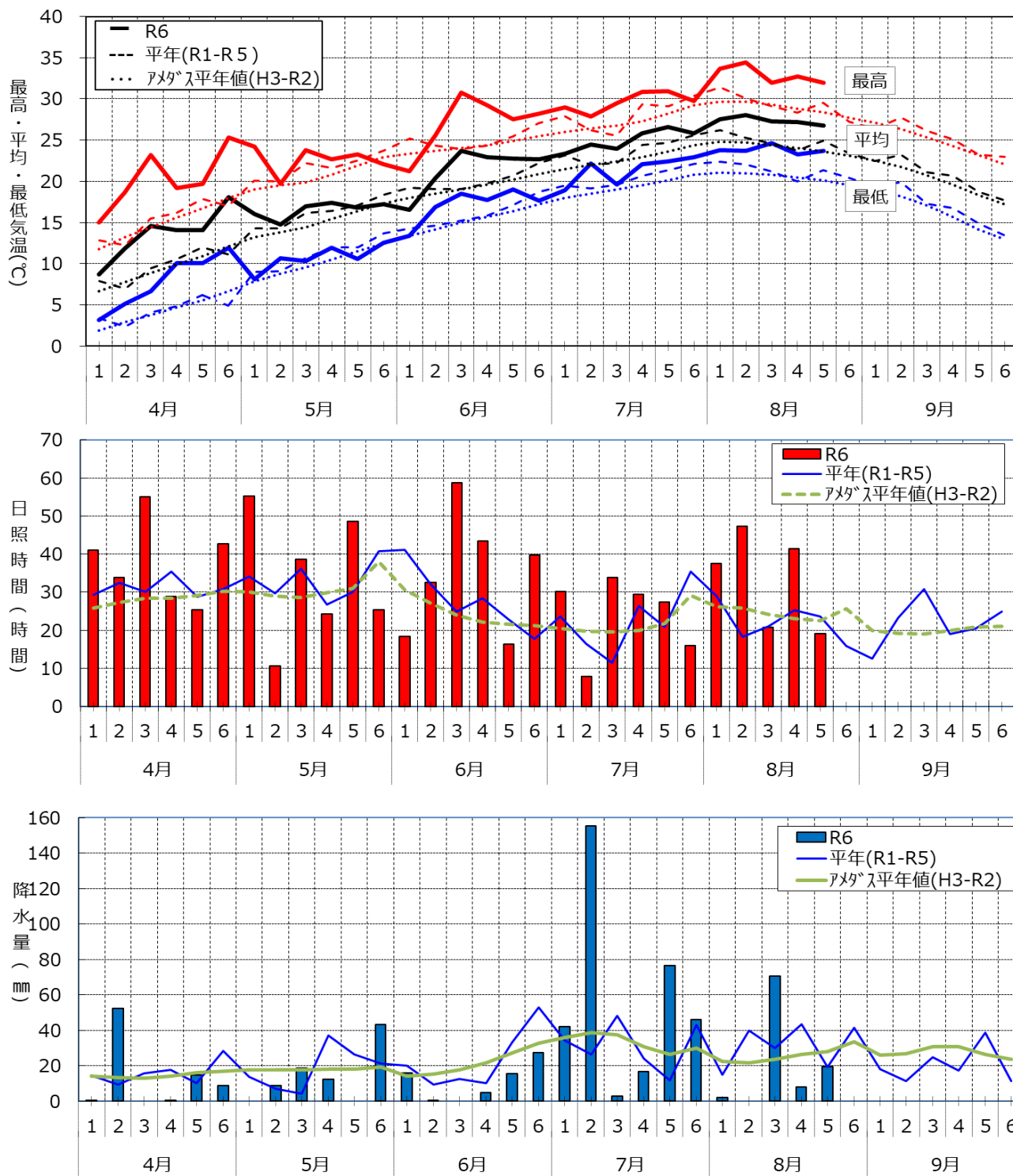


図1 気象経過図（アメダス北上、8/25 現在）

「平年」は、令和元～令和5年の平均

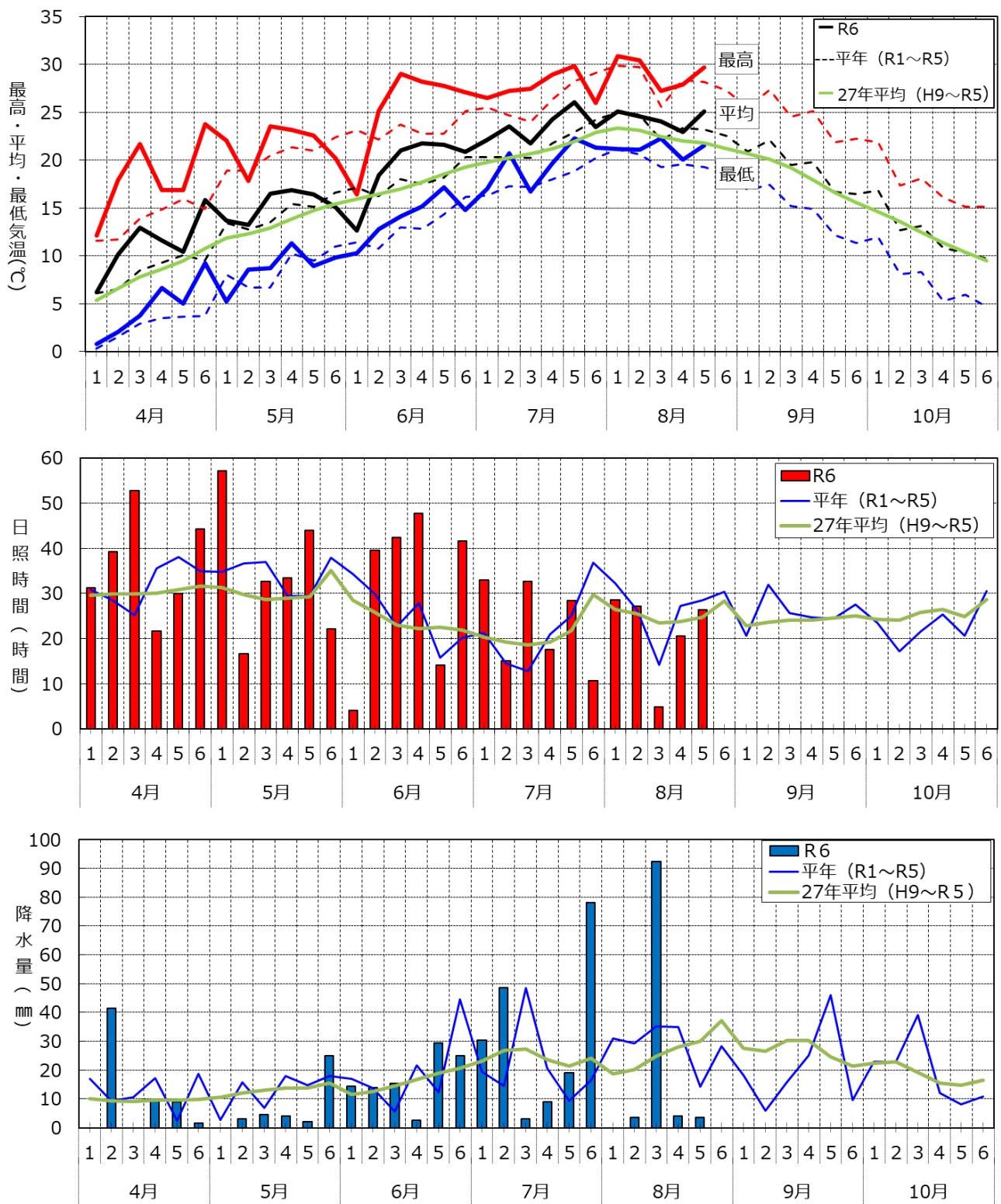


図2 気象経過図(県北農業研究所、8/25 現在)

降水量はアメダス軽米、他は県北農業研究所の観測値

「平年」は、令和元～令和5年の平均